

## 「ボランティア活動保険」情報 ～活動前に加入しましょう～

ボランティア活動保険とは、次の①②の両方を補償する保険です。

- ① ボランティア活動中に本人がケガをした。
- ② 活動中に、他人をケガさせたり、他人の物をこわしたりしたことにより、法律上の損害賠償責任が生じた。

補償期間は、加入申込手続き日の翌日から、当該年度の3月31日までになります。活動日の前日までに手続きをしてください。

### 新型コロナウイルス感染症の補償について

- ・「特定感染症補償」の補償対象になります。
- ・保険責任開始日からその日を含めて10日以内（不担保期間）に発病した場合は補償対象となりません。

## ～補償対象のケース～



活動中に熱中症になり通院した。

活動へ向かう途中にケガをした。



活動に向かう途中に、誤って他人にケガをさせた。

活動中に、施設にある物を誤って壊した。



## コロナ禍で ボランティア活動始める前に

コロナ禍においても、安心して活動するために、活動前に下記の事項をチェックして頂き、無理をせず始めてください。

- 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者ではなく、身近な方に疑われる症状がないこと
- 活動日2週間以内に、発熱/濃厚接触者との接触/海外への渡航歴、がないこと
- 活動日当日は検温をして発熱がなく、体調不良ではないこと
- 活動時はマスクを着用し、周囲の方と適度な距離を保ち、換気を心がけてください。また、必要最小限度の活動時間に留め、大声での会話や飲食を控えてください。



☆ボランティアセンターではボランティア活動者を依頼される方（施設・個人等）に対して、チェックシートにて事前確認をしています。

## 参加者募集 介護支援ボランティア登録説明会

介護予防と社会参加を目的として、松戸市から指定を受けた高齢者施設・障がい者施設・放課後児童クラブなどでボランティア活動を行います。実績に応じ、交付金や障がい者施設の生産品を受け取ることや寄付金として活用することができます。話し相手や将棋の相手、洗濯物の整理など自分でできることから選んで活動します。

下記の説明会に参加し登録をすることが必要です。（いずれか1日）

### 【説明会日程】

日にち	時間	会場
2月4日（木）	13:30～	小金原市民センター
3月2日（火）	14:30	市民会館

- 【持ち物】 認め印、ボールペン
- 【対象者】 松戸市内在住で65歳以上の人
- 【申込先】 ☎047-362-5963

# 第73号まつどボランティア情報特大号

【発行】 社会福祉法人松戸市社会福祉協議会 ボランティア推進課 ボランティアセンター  
 【電話】 047-362-5963 【FAX】 047-368-0536 【住所】 松戸市上矢切299-1  
 【URL】 <http://www.matsudo-shakyo.com> 【mail】 [volacen@matsudo-shakyo.com](mailto:volacen@matsudo-shakyo.com) 【発行日】 R3.1

## 令和3年度ボランティア登録・保険更新手続きのご案内

令和2年度ボランティア登録及びボランティア活動保険補償期間は、令和3年3月31日で終了となります。対象の方には案内文を郵送しますので、お手続きください。

案内文発送後、2月15日9時より下記予約の電話受付を開始します。

手続き方法は、「登録・保険加入手続きの両方」か「登録手続きのみ」により異なります。

### 【登録・保険加入の両方の手続きの方】

・下記「ボランティア保険更新手続き会」に事前に電話で予約の上、お越しください。

【電話予約】  
ボランティアセンター  
電話：047-362-5963



・「手続き会」の日程が合わない場合、ボランティアセンターにて受付ます。  
事前に、お電話で予約をして下さい。  
手続きは、3月以降の平日になります。

### 【登録手続きのみの方】 （保険を加入しない）

・郵送による手続きになります。（随時）

★指定の書類を  
ボランティアセンターへ送って下さい。



・直接、手渡し希望の場合は、事前にお電話でご相談下さい。

### 【ボランティア保険更新手続き会】日程及び場所（完全予約制 電話047-362-5963）

日にち	曜日	開始時間	場所（住所）・定員/各回
3月12日	金		常盤平市民センター（常盤平3-30） 30名
3月16日	火	① 10時開始	新松戸市民センター（新松戸3-27） 35名
3月18日	木	② 13時開始	明市民センター（上本郷3018-1） 20名
3月23日	火	※15分前開場	女性センターゆうまつど（本町14-10） 15名
3月26日	金	※所要時間：	小金原市民センター（小金原6-6-2） 20名
3月29日	月	1時間程度	市民活動センター（上矢切299-1） 30名

【内容】 登録及び保険に関する説明・手続き

【持ち物・提出物】 案内文に記載していますので、ご確認ください。

【保険料】 基本プラン350円/天災地震プラン500円

【その他】 活動保険パンフレット等は、ボランティアセンター及び15地区社会福祉協議会の窓口にて、事前にもらうことができます。（設置開始時期は、ホームページに掲載します。）





# “マスクケースづくりチャレンジ” ご報告



透明タイプ(4種)と  
まっころんタイプ(2種)

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、施設等でのボランティア活動が休止になっている中、登録ボランティアさんや一般市民の皆さまが、クリアファイルを使ってマスクケースを作り、松戸市内の福祉施設等に寄贈する活動にご協力くださいました。

作成チャレンジ体験会では作り方の説明をし、各々作成用キットをご自宅に持ち帰り、一人20個のマスクケースを作っていました。

“オープニング8月3日”、“第一弾8月4日～9月3日”、“第二弾11月2日～26日”に行い、合わせて13カ所・延べ338人の方々にご参加いただきました。ありがとうございました！出来上がったマスクケースは150カ所の施設に寄贈いたしました。

各施設関係者の皆さまからはお礼の言葉をいただいておりますのでご紹介します。参加者皆さんの温かいお気持ちが施設利用者の方々へ届いていることはとても嬉しく思います。ありがとうございます！

ボランティアセンターでは新しい生活様式の暮らしの中でも繋いでいけるボランティアの輪をこれからも考えていきたいと思っております。今後ともよろしく願いたします(^)/



施設等から頂いたお声の数々です。  
ありがとうございます！

★デイケアのご利用者様に大変喜ばれています。  
★緊張の高まる状況の中、優しい心遣いに御礼申し上げます。  
★活動自粛の続く中、ボランティアさんの温かいお気持ちのこもったプレゼント、大変ありがたく使わせていただいております。  
他にも多くのお便りをいただいております。  
ありがとうございました♡



お届けの際にはお手紙を添えて。

松戸市社会福祉協議会  
ボランティアのみなさんへ

マスクケースありがとうございました。大切に使っています。  
私たち第2いぶきのみなも元気です。  
コロナに負けずにボランティアさんに会える日を楽しみに  
待っています。

令和2年10月10日  
第2いぶきの広場 利用者一同



拝啓  
いつのまにかもう霜の音を  
聞く頃となりました。  
特に時節どうのコロナ禍  
異変で世界中が急変してしま  
いました。  
そんな折このたびはマスク  
ケースの教示も頂きありがた  
ございました。利用者は皆大  
変喜んでおります。  
寒さに向い更に活躍される  
こととコロナ禍が終息される  
ことを祈念致します。  
令和三年十月一日  
利用者一同

松戸ボランティアセンター様



手指消毒・マスク着用・換気・ソーシャルディスタンス…  
感染予防を徹底して皆さん一生懸命取り組んでくださいました。



第二弾はこの2種類を  
作りました！



真剣な眼差しで作成中！



### ～参加した方の感想～

- ★わかりやすくとても良かった。もっとたくさんの人に参加してもらえたら良いと思った。
- ★身近なものを使って作れるところが良い。自分でも作ってみようと思う。
- ★楽しかった。活動自粛が続き、会えないままだったボランティアの仲間に出会えるのを楽しみに参加した。

